

# THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **717** July 2018

## Special Issue : Public Assistance and “the Independence Support Program” : From a View of Welfare Offices

- Introduction to the Special Issue ..... FUKAWA Hisashi
- How Did the Introduction of “the Independence Support Program” Affect the  
Way Caseworkers of Welfare Offices Do Their Jobs? ..... OOKAWA Akihiro
- We Are on the Way to the Revolution of Public Assistance : Searching for  
a Place Where Recipients Live Their Lives in Self-Fulfillment  
..... KUSHIBE Taketoshi
- What Issues Were Discussed at the Time of Introduction of “the Independence  
Support Program”, and What Kind of Achievements Has the Program  
Accomplish? ..... IKETANI Hideto

## Note

- YANAGISAWA Osamu, *The Small and Medium-sized Business under  
German National Socialism, 1933-1945* ..... SHIBA Kensuke

## Book Reviews

- Guy Standing, *The Precariat : The New Dangerous Class /  
Basic Income : And How We Can Make It Happen* ..... SUZUKI Munenori
- Stuart Lowe, *The Housing Debate* ..... HIRAYAMA Yousuke

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

Monthly Research Meeting ..... Chris Hyunkyu Park

The Institute's Activities in March 2018

## OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342, Aiharamachi, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan

web site : <http://oisr-org.ws.hosei.ac.jp/>

e-mail : [oharains@adm.hosei.ac.jp](mailto:oharains@adm.hosei.ac.jp)

編集(兼)発行人  
法政大学大原社会問題研究所  
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042(783)2305

定価1,000円(本体926円)  
年間購読 12,000円(税込)

# 大原社会問題研究所雑誌

**717** 2018.7

## 【特集】生活保護における自立支援の成果と今後の課題——福祉事務所の現場から

- 特集にあたって 布川日佐史 1
- 「自立支援プログラム」で福祉事務所現場はどう変わったか 大川昭博 3
- 生活保護革命の途上にて  
——“かけがえのない私”の獲得と生きる場を求めて 榎部武俊 14
- 生活保護自立支援プログラム導入時の議論と到達点  
——三つの自立が生活保護行政に与えた影響 池谷秀登 29

## ■読書ノート

- ナチ体制下の中間層をいかに捉えるか  
——柳澤治著『ナチス・ドイツと中間層』をめぐる一読書ノート 芝 健介 46

## ■書評と紹介

- ガイ・スタンディング著／岡野内正監訳『プレカリアート』  
ガイ・スタンディング著／池村千秋訳『ベーシックインカムへの道』 鈴木宗徳 58

- スチュアート・ロー著／祐成保志訳  
『イギリスはいかにして持ち家社会となったか』 平山洋介 63

社会・労働関係文献月録 68

月例研究会 クリス・パーク 77

所 報 2018年3月 78

七一七号

【特集】生活保護における自立支援の成果と今後の課題——福祉事務所の現場から

二〇一八年七月

発行／法政大学大原社会問題研究所

発売所／法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0071 東京都千代田区富士見2-17-1

TEL 03(5214)5540

郵便振替口座 00160-6-95814

一年間に起きた社会・労働分野の変化と  
課題がわかる貴重なデータブック

最新2018年版 第88集

# 日本労働年鑑

法政大学 大原社会問題研究所 編

—おもな内容—

序章 政治・経済の動向と労働問題の焦点

〈特集〉

## 労働教育の現状と課題

第1部 労働経済と労働者生活

第2部 経営労務と労使関係

第3部 労働組合の組織と運動

第4部 労働組合と政治・社会運動

第5部 労働・社会政策

〈付録〉 労働組合の現状 / 労働組合名簿 / 統計・事項索引 / 年表

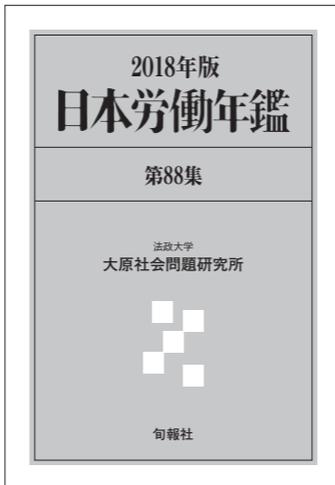
ハーバード大学歴史学教授(日本近現代史、労働史)  
アンドルー・ゴードン

『日本労働年鑑』は、日本の社会、政治、社会政策の現在と過去の変容に関心のある人にとって貴重な情報源となります。過去50年で、おそらく今日ほど労働問題とそこから派生する経済、教育、社会福祉、社会運動の諸分野の課題が多くの人々の関心と呼んでいる時期はありません。私がこれらの問題について調べるとき、バランスのとれた詳しい情報源として最初に参照するのは『日本労働年鑑』です。

推薦  
コメント

### 本年鑑5つの特徴

- ① その年に起きた社会・労働分野の変化や問題、課題を正確に記録、解説。「特集」と「5つの基本テーマ」で構成、収録。
- ② 特に重要なテーマについては、「特集」でさらに深く詳しく解説。
- ③ 政治・経済・経営・社会保障などの視点からも論述。
- ④ 理解が深まる豊富な図表とグラフ。
- ⑤ 社会全体の動きやポイントになる出来事を6つの分野に分けて「年表」で巻末に収録。



本体15,000円+税  
A5判・上製・504頁

旬報社 〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544 中川ビル4F  
電話(03)5579-8974 FAX(03)5579-8975 http://www.junposha.com/

# 日本労働研究雑誌

No.696 2018年7月号

定価 852円+税 年間購読 11,040円(税込)

## 特集 「グローバル化と労働市場——マクロ・ミクロの影響」

- 提言 多面的なグローバル化の影響を冷静に理解しよう 櫻井宏二郎
- 論文 グローバル化と労働市場——産業構造変化を通じたマクロ生産性への影響 伊藤 恵子
- 労働市場のグローバル化と労働者意識——誰が移民受け入れに反対なのか? 萩原 里紗  
影山 純二  
佐藤 一磨  
寺村絵里子
- 外国人労働者の就労問題と改善策 守屋 貴司
- 日本企業の海外子会社における現地従業員の活用——意思決定権限の観点から 大木 清弘
- 現地採用で働く日本の若者——デュッセルドルフとバンコクの事例分析から 丹羽 孝仁
- 21世紀における国際労働基準の役割と課題 吾郷 真一
- 書評 金英著『主婦パートタイマーの処遇格差はなぜ再生産されるのか——スーパーマーケット産業のジェンダー分析』 西野 史子
- 論文Today 新規事業の機会形成を促す上級管理職の役割 田中 聡
- フィールド・アイ (スイス・ジュネーブから) 竹内ひとみ

独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23  
☎ 03-5903-6255

# 労働の科学

Digest of Science of Labour

2018年6月号  
73巻6号

6

定価 1,200円(税込)  
年間購読 12,000円(税込)

### 【特集】発達障害者の就労を支える

- ◆発達障害の人の就労を支える——人材育成と活用する職場……………鈴木慶太
- ◆発達障害者就労の課題と支援……………梅永雄二
- ◆発達障害者と共に働くための視点——産業保健専門職の役割……………塩田直樹
- ◆発達障害当事者の立場から考える…ウイクアンロン
- ◆特性を活かす——インクルージョン採用の実践について……………高川智美
- ◆障がいの特徴を理解し組織でカバーする仕組みをつくる——障がい者雇用の成功モデルを目指す…佐藤謙介
- ◆巻頭言〈俯瞰〉発達障害のある労働者への合理的配慮の意義と課題……………小島健一
- ◆労研アーカイブを読む・37……………椎名和仁
- ◆報告 第3回労働時間日本学会研究集会…池田大樹
- ◆凡夫の安全衛生記・18……………福成雄三
- ◆産業安全保健専門職と活用・5 労働安全コンサルタント・労働衛生コンサルタント……………谷直道
- ◆にっぽん仕事唄考・57……………前田和男
- ◆織という表現・18……………阿久津光子
- ◆口絵 安全な運行とドライバーの健康のために 輸送事業者の取り組み・6……………新潟運輸株式会社

〒151-0051 公益財団法人 大原記念労働科学研究所  
渋谷区千駄ヶ谷1-1-12 桜美林大学内3階  
TEL: 03-6447-1435 (事業部)  
FAX: 03-6447-1436  
HP: http://www.isl.or.jp/